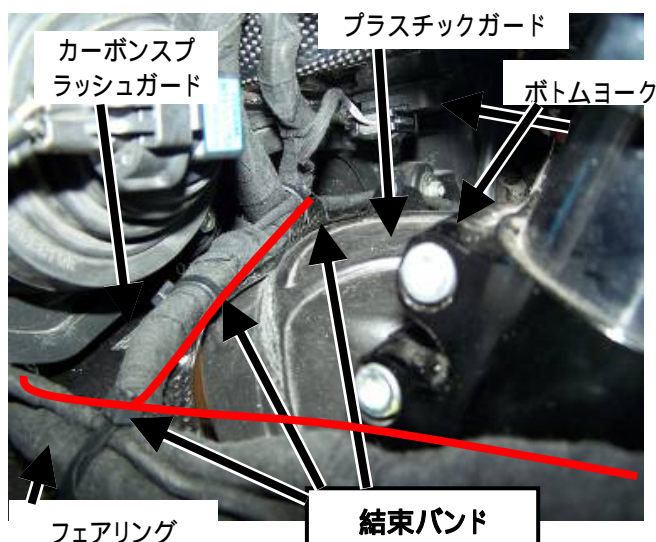
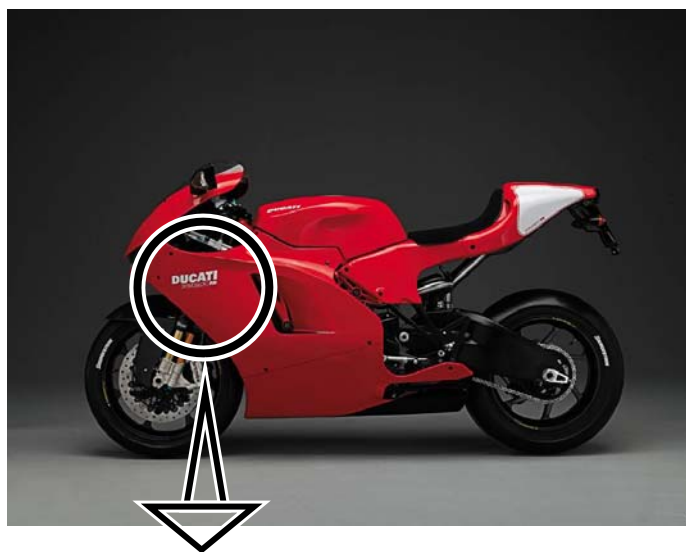


改善箇所説明図



当該ハーネスが赤い線の状態になっているものが不具合の状態を示す。

注： ☐ は改善箇所を示す

基準不適合箇所

メインハーネスの取り回しが不適切なため、カーボン製カウルの端部と干渉し、当該ハーネスが損傷することがある。また、ハンドルを左右に切った際に、当該ハーネスがボトムヨークやプラスチックガードに干渉し、当該ハーネスが損傷することがある。そのため、速度計が表示しなくなる、前照灯や方向指示器が作動しなくなる、又は原動機が停止して、再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ゴムバンドでメインハーネスを束ねるとともに、カーボン製カウルにプロテクションラバーを取り付ける。また、メインハーネスをボトムヨーク及びプラスチックガードから離して、結束バンドでカーボンブラッシュガード及び左のフェアリングに固定する。なお、メインハーネスに損傷がある場合は新品と交換する。

識別： フレーム番号の下に白いペイントでマークを行う。